

梅雨前期大雨による圃場の冠水状況と除草報告

調査期間：2014年6月13日～15日
相模川湘南地域協議会 記録：浜辺謙吉

【概要】2014年6月5日午後4時頃から湘南地域に降り始めた雨は、7日午後7時頃まで続きました。湘南地域の1時間当たりの降水量は、最大でも20mmを超えなかった模様ですが、厚木市の荻野雨量観測所では最大24mmを記録しました。また、降り始めからの降水量は、相模川の上流域では400mmを超えていました。この影響で、神川橋地点の最高水位は、7日午前5時頃に水防団待機水位(4.50m)を超える4.55mを記録しました。このため、カワラノギクの圃場は全て冠水しましたが、第4圃場以外はシルトの堆積が少なく、ほとんど被害はありませんでした。第4圃場には約40cmも砂礫が流入堆積しており、一部には15日でも水が残っていました。6月15日、快晴の朝8時から圃場の清掃と除草を行いましたので、その様子を報告します。



6月13日午後2時頃の第4圃場



同時刻の第2、第3圃場



同時刻の第1圃場



増水時の最高水位ライン



6月15日午前8時頃の第4圃場



同時刻の第2、第3圃場



同時刻の第1圃場



作業を終えた元気なメンバー

トピックス



6月13日の第4圃場に溜った透明な水



第4圃場の柵ロープに溜ったゴミ



流水で根から抜かれた第3圃場付近の雑草



6月15日 第2圃場の元気なロゼット達



6月15日 第1圃場「シルトと雑草の中で
元気に育つロゼット」



6月15日 洪水で甦った美しい礫河原！！